

安田火災記念財団 *News* 平成12年1月

●発行者：財団法人安田火災記念財団 〒160-8338 東京都新宿区西新宿 1-26-1
TEL03-3349-3130 FAX03-3349-3133 <http://www.yasuda.co.jp/foundation/> Eメール:fvgp3340@mb.infoweb.ne.jp

謹んで新年のお慶びを申し上げます。



財団法人安田火災記念財団

理事長 後藤康男

いよいよ20世紀の最後の年を迎えることになりました。

当財団は、昭和52年創設以来今日まで、社会福祉を主なテーマとして、常に時代を先取りする活動を行ってまいりましたが、本年度からは、21世紀の動向を見据え、NPOの法人設立支援と安田火災記念財団賞新設という2つの新しいプログラムを実施しております。

昨年に引き続き、本年も皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

安田火災記念財団の事業（平成11年度）

1. 社会福祉事業

当財団の社会福祉事業は、主として障害者の在宅福祉に関する事業に対する助成に重点を置いてまいりました。本年度からは、これらの活動を行う諸団体に対し、特定非営利活動法人(通称NPO法人)を設立する際の助成を開始いたしました。

社会福祉事業の内容は次の通りです。

- (1) 特定非営利活動法人(NPO法人)設立助成
- (2) NPO法人を含む障害者団体に対する自動車購入助成
- (3) 社会福祉関係団体に対する会議会合・国際交流費助成

2. 福祉諸科学事業

当財団の福祉諸科学事業は、社会福祉のほか社会保険、損害保険を含む広い範囲の学術研究を支援する活動を行っています。

福祉諸科学事業の内容は次の通りです。

- (1) 研究会の開催
 - ① 米国保険法研究会
 - ② 社会保障制度改革と財政論的国民負担率に関する研究会
 - ③ 消費者契約法と規制緩和研究会
 - ④ 金融・保険分野の競争政策研究会
- (2) 講演会・シンポジウムの開催
- (3) 学術研究助成

3. 安田火災記念財団賞

社会福祉分野の研究振興の為、将来性が期待される中堅・若手の研究者(原則として大学、研究機関所属)を対象とし、社会福祉に関する日本国内で発表された学術的に優れた論文著書を表彰いたします。第1回の表彰式は、3月下旬開催の予定です。

著書部門 原則として毎年1件 副賞 100万円

論文部門 原則として毎年3件以内 副賞 30万円